

所属・氏名（心理科学研究科 実践臨床心理学専攻 氏名：佐竹 圭介）

| 著書、学術論文等の名称 | | 単著 共著 の別 | 発行又は発表 の年月 | 発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称 | 概要 |
|--|--|----------------|---------------|-----------------------------|--|
| 1 (著書) 「大学におけるハラスメント対応ガイドブック—問題解決のための防止・相談の体制づくり」 | | 共著 | 2020年6月 | 福村出版 | <p>概要:大学におけるハラスメント対策について、学術的な知見からの情報を提供し、新たな防止・相談体制の構築のための指針を提案する。</p> <p>総ページ数:153ページ</p> <p>著者名:山内浩美・葛文綺・久桃子・<u>佐竹圭介</u>・千賀則史・小柴孝子・内川菜月・李明憲</p> <p>担当部分の概要:全国の大学を対象としたハラスメント防止体制に関する調査、アカデミック・ハラスメントの模擬事例から見えるハラスメント対応の実際、ハラスメントに関する学内アンケートの方法</p> <p>担当ページ:P13-29, P64-78, P119-131</p> |
| 2 (学術論文) 「臨床心理面接における関係性の捉え方に関する研究—心理臨床家へのインタビューから—」《筆頭論文》 | | 単著 | 2016年9月 | 人間性心理学研究, 34(1), 25-36. | <p>概要:Th.が臨床心理面接におけるCl.との関係性をどのように捉えているかについて質的検討を行った。</p> <p>総ページ数:12ページ</p> |
| 3 (学術論文) 「臨床心理面接における初期の関係形成のためのかかわりに関する研究」《筆頭論文》 | | 単著 | 2017年3月 | 九州大学心理学研究, 18, 45-52. | <p>概要:Th.のインタビューを通して、Th.は臨床心理面接の初期の関係を形成するためにどのようなかかわりをおこなうかについて質的検討を行った。</p> <p>総ページ数:8ページ</p> |
| 4 (学術論文) 「大学におけるハラスメント相談体制の現状—全国の大学へのアンケート調査から—」 | | 共著 | 2018年10月 | 学生相談研究, 39(2), 95-105. | <p>概要:全国の大学に対しハラスメント防止・相談体制に関するアンケート調査を実施し、特に相談体制の現状についてまとめた。</p> <p>共著者:久桃子・<u>佐竹圭介</u>・細野康文・大塚彩乃・葛文綺・千賀則史・中澤美未子・深見久美子・吉村和代・内川菜月・山内浩美</p> <p>総ページ数:11ページ</p> |
| 5 (学術論文) 「大学のハラスメント相談における心理職の専門性」 | | 共著 | 2019年5月 | 臨床心理学, 19(3), 352-360. | <p>概要:ハラスメント専門相談員を対象にインタビュー調査を実施し、質的研究法である修正版グラウンデッドセオリー・アプローチ(M-GTA)を用いて整理し、ハラスメント相談員の専門性について論じた。</p> <p>共著者:千賀則史・葛文綺・小柴孝子・山内浩美・<u>佐竹圭介</u></p> <p>総ページ数:9ページ</p> |
| 6 (学術論文) 「心理臨床家の関係の捉え方の理論・学派の共通点及び相違点に関する研究」《筆頭論文》 | | 単著 | 2021年3月 | 広島国際大学心理臨床センター紀要, 19, 1-10. | <p>概要:熟練心理臨床家へのインタビューを通して、依拠する理論や学派の違いによってCl-Th関係の捉え方がどのように共通し、異なるかについて質的検討を行なった。</p> <p>総ページ数:10ページ</p> |